

●京都府長岡京記念文化会館

●京都府中丹文化会館

<p>前回検証結果 (平成25年度)</p>	<p style="text-align: center;">継 続</p> <p>(共通)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修繕費用については、受益と負担のバランスの観点から、短期、中長期に分け、適正な負担のあり方を幅広く検討していく。 ・将来的な施設のあり方については、設置後25年又は30年が経過したことを踏まえ、議論を始めていく。 <p>(中丹のみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の館長が有する企画力や経営ノウハウを引き継いでいき、今後とも、安定した経営状況が維持できるよう、後継者の計画的な育成が必要。 																																
<p>対応・改善策 実施状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設運営の根幹に係る基礎的施設設備については、施設の設置者として府が経費負担しており、将来の改修を見定め、計画的に予算要求を実施。 ・施設管理者においても、短期的、突発的な修繕を見積もり、地元市からの補助金を確保。 																																
<p>取組の成果</p>	<p>◇数値目標の達成に向けた運営を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 (長岡京) <table border="1" data-bbox="475 1055 1350 1223"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>120,000人</td> <td>90,000人</td> <td>100,000人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>122,283人</td> <td>92,780人</td> <td>102,533人</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>101.9%</td> <td>103.1%</td> <td>102.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※H29.1～5まで改修工事に伴い休館</p> <ul style="list-style-type: none"> (中丹) <table border="1" data-bbox="475 1301 1350 1469"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>61,000人</td> <td>64,000人</td> <td>67,000人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>64,597人</td> <td>65,377人</td> <td>63,970人</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>105.9%</td> <td>102.2%</td> <td>95.5%</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H27	H28	H29	目標値	120,000人	90,000人	100,000人	実績値	122,283人	92,780人	102,533人	達成率	101.9%	103.1%	102.5%	年度	H27	H28	H29	目標値	61,000人	64,000人	67,000人	実績値	64,597人	65,377人	63,970人	達成率	105.9%	102.2%	95.5%
年度	H27	H28	H29																														
目標値	120,000人	90,000人	100,000人																														
実績値	122,283人	92,780人	102,533人																														
達成率	101.9%	103.1%	102.5%																														
年度	H27	H28	H29																														
目標値	61,000人	64,000人	67,000人																														
実績値	64,597人	65,377人	63,970人																														
達成率	105.9%	102.2%	95.5%																														
<p>なお残る課題・ 問題点</p>	<p>◆施設設置後、長岡京記念文化会館は築29年、中丹文化会館は築34年経過しており、建物・設備の老朽化が進行。</p>																																
<p>府民サービス等 改革検討委員会 による改善意見 等</p>	<p>□地域の文化活動の支援や啓発のための貴重な施設であるにもかかわらず、中長期的な経営の視点で施設管理が行われてこなかったため、老朽化とその財政的な対応に苦慮する現況である。</p> <p>□施設の老朽化及び類似施設との兼ね合いを考慮の上、当該施設を地元自治体に移譲するなど、施設のあり方を検討する時期に来ている。</p>																																

<p>京都府の検証結果及び対応方向</p>	<p style="text-align: center;">要 改 善</p> <p><改善方策></p> <p>◎施設の利用実態や近隣の類似施設の状況、老朽化の進行により、今後、施設改修が必要となることから、設置目的や必需性、今後の費用負担、施設移譲も含めて地元市町と検証を進めること。</p>
	<p><今後の対応></p> <p>○施設の利用実態や老朽化対策を踏まえ、今後の会館のあり方について、地元市町と検討する。</p>

●京都府丹後文化会館

<p>前回検証結果 (平成27年度)</p>	<p>要改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数や利用料収入の増加につながる取組を強化するとともに、経営改善委員会への経営の専門家の登用により、自主財源の確保につながる取組を強化すること。 ・施設の利用実態や代替施設の存在、老朽化対策を踏まえ、引き続き、今後のあり方について地元市町と連携した検討を行うこと。 																
<p>対応・改善策 実施状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各種団体による鑑賞事業の実施や、自主事業選定の際の企画委員会の活用、公的助成金の活用、丹後地域外のプレイガイド等でのチケットの販売等により、利用者数及び利用料金収入の増加。 ・経営改善委員会は、新たに民間と行政から委員を委嘱し、運営についての提言を受け、中長期運営計画の指針としてまとめる予定。 ・地元企業等からの協賛金や広告料を新たに確保。 																
<p>取組の成果</p>	<p>◇数値目標の達成に向けた運営を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 <table border="1" data-bbox="475 786 1350 954"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>36,000人</td> <td>37,000人</td> <td>39,000人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>35,062人</td> <td>41,846人</td> <td>40,051人</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>97.4%</td> <td>113.1%</td> <td>102.7%</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H27	H28	H29	目標値	36,000人	37,000人	39,000人	実績値	35,062人	41,846人	40,051人	達成率	97.4%	113.1%	102.7%
年度	H27	H28	H29														
目標値	36,000人	37,000人	39,000人														
実績値	35,062人	41,846人	40,051人														
達成率	97.4%	113.1%	102.7%														
<p>なお残る課題・ 問題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用者数は、ピーク時（昭和61年度）から約25%減少 ◆京丹後市以外の利用者割合が前回検証から約12%減少しており、特定の自治体住民の利用が中心となった施設となっている。 ◆施設設置後37年経過しており、建物・設備の老朽化が進行。 																
<p>府民サービス等 改革検討委員会 による改善意見 等</p>	<ul style="list-style-type: none"> □子育て期の若い家族が府北部に定着していくためにも、兵庫県北部との連携や地域愛や土着性の強い営業活動を地元を促すなど、本施設の将来像を再検討するべきではないか。 □地域の文化活動の支援や啓発のための貴重な施設であるにもかかわらず、中長期的な経営の視点で施設管理が行われておらず、また、市町村合併の結果、来場者の8割以上が京丹後市民という利用実態から、府の施設として設置・運営することが適当かどうかの分析も必要であり、当該施設を地元自治体に移譲するなど、施設のあり方を検討する時期に来ている。 																
<p>京都府の検証結 果及び対応方向</p>	<p>要改善</p> <p><改善方策></p> <p>◎施設の設置以降、市町村合併により旧6町が1市に合併されたこと、施設の利用者が市内在住者中心になっていること、老朽化の進行により、今後、施設改修が必要となることから、設置目的や必需性、今後の費用負担、施設移譲も含めて地元市町と検証を進めること。</p> <hr/> <p><今後の対応></p> <p>○施設の利用実態や耐震化及び老朽化対策を踏まえ、今後の会館のあり方について、地元市町と検討する。</p>																